

宮城県塩竈市
塩竈市公民館 様

ダイキンガスヒートポンプエアコン
ビル用マルチG-upII
[リニューアルタイプ]



初期負担を抑えるためにGHPをリース導入。 コンパクトなリニューアルタイプで更新もスムーズ。

ご採用の経緯



塩竈市 教育委員会教育部 生涯学習課
生涯学習センター学びの係
主事 小山 浩史 様

空調費の削減と工期の短縮がポイント。

- 当公民館は市民の生涯教育の場として設立し、年間を通して様々なセミナーや講演会が開催されています。
- 20年前に導入した既設のガスヒートポンプエアコンの故障（一部は完全に停止状態）が増えてきたので、リース期限を機に更新を計画しました。
- 当市は初期費用の負担軽減のため多くの設備をリースで導入しています。
- 「ダイキンビル用マルチG-upII」はリース料だけでなく、省エネ効果による空調費の削減に期待できる点も含め採用いたしました。
- また、搬入が容易なコンパクト室外機で、既設配管も再利用できるとのことで、施設利用者への工事の影響も抑えられると考えました。
- おかげさまで、利用スケジュールを調整しながら、夏前に一気に更新できました。



・奥行のある図書室は静かさもポイント



・天井の高いエントランスホール



外気処理空気の給気口

冷暖房を行う室内機

・料理教室も行われる調理室

快適さが改善され好評。 省エネ効果も期待以上です。

- 冷暖房系統も換気系統の外気処理も、全てビル用マルチG-upIIで行っています。
- ほぼ毎日（年末年始除く）、朝9時～夜9時まで、多くの方が利用されるので、空調の快適性と省エネは重要です。
- 立ち上がりの速さに驚きました。気流がいきに行き渡るイメージで、広いセミナー室もわずか数分で快適になり、利用者にも好評です。
- 省エネの面では、9月のガス消費量が昨年より55%も減り、10万円ほどの節約。昨年は一部の冷房を停止していたのに、この削減量は大きいですね。
- 暖房はこれからですが、10月のガス消費量が73%も低減。冬本番に向け、ますます期待しています。



屋上塔屋

地下機械室

・外気処理を行う床置ダクト形室内機を屋上と地下に設置。送風ダクトは既設のものを再利用。



・既存の基礎を利用してコンパクトに収まった室外機

概要

建物概要：地上2階／地下1階（機械室）＋塔屋
 延床面積：1377m²
 ガスヒートポンプエアコンの更新（2014年7月竣工）
 ご採用機種：ビル用マルチG-upII／リニューアルタイプ
 冷暖房系統：室外ユニット：GYTP450ANE × 2台
 GYTP560ANE × 2台
 室内ユニット：天井埋込カセット形
 ラウンドフロータイプ × 10台
 ダブルフロータイプ × 7台
 外気処理系統：室外ユニット：GYTP560ANE × 4台
 室内ユニット：床置ダクト形 × 2台